

# ほっこり ウィークリー

(毎週金曜日発行)

67号  
2021  
10.22

## 京都府立植物園

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町  
TEL 075-701-0141 FAX 075-701-0142  
<http://www.pref.kyoto.jp/plant/>

園内で野鳥の死骸を発見されましたら、鳥インフルエンザの疑いもありますので絶対に触らずに職員や各門へお知らせください。

### ～紅葉ライトアップ! 2021～

11/13(土)～12/5(日) 夕暮れとともに光が灯ります! 午後8時閉園(入園は7時半まで)

※ 同時に観覧温室夜間開室! 午後5時～午後8時開室(入室は7時半まで)



← 京都府立植物園【公式】Twitterアカウント始めました! 見頃情報を中心につぶやいています。



京都府立植物園【公式】YouTubeチャンネル始めました! 動画で園内の様子を紹介しています。 →



## 第55回 菊花展

- 期間: 10月20日(水)～11月15日(月)
- 場所: 大芝生地特設展示場、正門前、植物展示場
- 内容: 大菊、小菊(懸崖作り、盆栽作り)等約300鉢を展示(販売あり)

## 第4回 秋の洋ランと着生植物展

- 期間: 10月21日(木)～10月25日(月)  
10:00～16:00
- 場所: 観覧温室特別展示室
- 内容: 秋に咲く洋ラン約200鉢とシダ類等の着生植物を展示(販売あり)

### ◆【植え替え実演会】

- 日時: 10月22日(金) 13:30～ カトレヤ  
10月23日(土) 13:30～ カタセツム  
10月25日(月) 13:30～ コチョウラン
- 場所: 観覧温室特別展示室
- 講師: 京都洋ラン研究会会員及び植物園職員
- 定員: 各日先着20名

## ガーデニングコンテスト

- 期間: 10月23日(土)～11月7日(日)
- 場所: 正門園路特設ガーデン
- 内容: 個人・グループがガーデニング力を競います!

### 「水曜ミニガイド」 植物園認定ガイドがご案内!

毎週水曜日は・・・  
植物園会館前集合: 午後1時スタート!

### 「副園長のほっこりガイド」

11月21日(日) 何処を歩くかはお楽しみ!  
植物園会館前集合: 午後2時スタート!

### スマホdeガイド

QRコードをスマホで読み込み、「位置情報を利用する」に設定!

京都府立大学との共同により、スマホを使って園内の自分の位置が確認できる『スマホdeガイド』を作成! 「おすすめ樹木めぐり」「おすすめエリアガイド」などをスマホで確認し、植物観察!

## 第37回 菊花切花展

- 期間: 11月3日(水祝)～11月5日(金)  
9:00～17:00(最終日16:00まで)
- 場所: 植物園会館1階展示室
- 内容: 大菊の切り花約50点を展示

### 寄せ植え講習会 募集中!!

11/6(土) 13:30～15:00

- ★季節の植物を使った寄せ植えづくり(実習) ★定員: 50名
- ★参加費: 3,000円(別途、入園料が必要)
- ★事前申込: 往復ハガキ又は電子メールに講習会名、住所、氏名、電話番号を明記 電子メールはこちら →
- ★お切: 10/31(日) ★会場: 植物園会館2階多目的室



## 第57回 さつき展

- 日時: 11月6日(土) 13:00～17:00  
11月7日(日)～11月9日(火)  
9:00～17:00(最終日16:00まで)
- 場所: 植物園会館1階展示室
- 内容: サツキの盆栽、鉢植え約50点を展示(販売あり)

### 「土曜ミニミニガイド」 技術課職員が植物解説!

毎週土曜日は・・・  
植物園会館前集合: 午後1時スタート!

### 「植物園ガイド」が植物案内!

- ～見どころ案内・魅力解説・楽しさ倍増!～
- ① 7名以上のグループや団体で来園される方を対象
- ② 申込は希望日の10日前までに。(要相談)
- ③ ガイドは1時間程度。(無料)
- \* 申込先: 京都府立植物園 TEL 075-701-0141

### 植物園芸相談

- 毎週 日曜日 午前9時～正午、午後1時～午後4時
- 電話075-701-0141

### ※年間パスポート好評発売中

- ・1年間、何度でもご利用いただけるお得なチケットです!  
大人1000円 高校生750円
- ・入園門でご購入いただけますので是非お買い求めください。  
※温室観覧料は別途必要となります。

### 植物園HP!



今週の「探して！」  
2021. 10. 22  
67号

**⑫ アングレクム・ロンギカルカル**  
ラン科。マダガスカル原産。本属中最も長い距を持つ種類で、種小名のロンギカルカルも「長い距」の意味。距(きょ)は花びらの一部が袋状または管状にくぼみ、内部に蜜腺を持つ構造となっている。当園では2019年に初めて開花した。

**⑪ 十月桜(ジュウガツザクラ)**  
バラ科。秋から冬の間にぼつりぼつりと咲き続け、極寒の季節を経て春にまた開花するタイプの品種。野生種のマメザクラとエドヒガンの種間雑種が由来と考えられる十月桜は、江戸時代から栽培される八重咲き品種。

**⑩ シーマニア・シルウァティカ**  
イワタバコ科。ペルー、ボリビアなどの森林に分布。茎頂近くの各葉腋から花柄を伸ばし、赤～オレンジ色のベル形の花を横向きに咲かせる。花の先端は小さく5裂し、やや反り返り、内側は黄色で小さな斑点がある。

**⑨ トウガラシ(観賞用)**  
ナス科。野生種は中央・南アメリカに分布。日本でよく食用や観賞用に用いられるのはアンヌーム種で、数多くの雑種や園芸品種が生まれ、果実の姿形は球状、円錐状など様々。全米審査会(AAS)での優良品種を展示している。

**① サンシュユ**  
ミズキ科。中国、朝鮮半島が原産。春には葉が出る前に黄色い小花が咲き、木全体が黄金色に輝く。秋にはグミのような艶やかで赤い実が成る。この様子からハルコガネバナ(春黄金花)、アキサンゴ(秋珊瑚)などの別名でも呼ばれる。

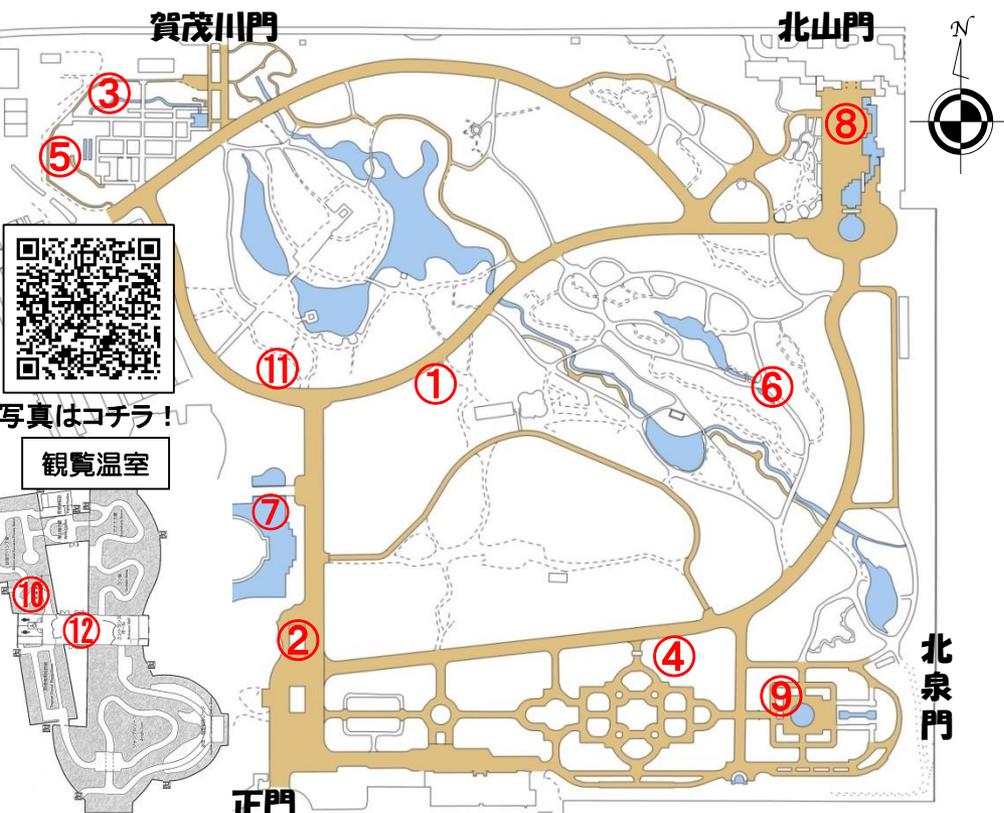
**② フウセントウワタ**  
キョウチクトウ科。南アフリカ原産。花は小さく乳白色で下向きに咲く。その後に見える果実は袋果(たいか)と呼ばれ、一見するとトゲがついたサボテンのようにも見える。その特異な草姿から、切花として生け花の花材等に用いられる。

**③ パンパスグラス**  
イネ科。南アメリカやニュージーランドなどに分布。アルゼンチン中部に広がる大草原「パンパ」で多く見られることからこの名が付いた。洋風の庭に植え込むほか、切り花などとしても利用される。和名では「シロガネヨシ」とも呼ばれる。

**④ バラ「ピース」**  
バラ科。園芸品種。フランスの育種家フランシス・メイアンが交配・選抜したことが誕生の始まり。母の名である「マダム・アントワーン・メイアン」の別名もある。第二次世界大戦末期の1945年に平和への願いを込めて「ピース」と命名された。

**⑤ サルビア・レウカンタ**  
シソ科。メキシコ、中央アメリカに分布。種小名のレウカンタは「白色」の意味で、白い花が紫色のがく片から突出するように咲くことによる。花のがく片の色の組み合わせを紫水晶の色になぞらえて「アメジストセージ」とも呼ばれる。

**⑥ ホトトギス**  
ユリ科。北海道、本州から九州などに分布。紫色の斑点模様の花びらが特徴で、この斑点を鳥のホトトギスの胸毛の模様にととえて名前が付いた。花の形は、杯状の「ホトトギス形」と釣鐘状の「ジョウロウホトトギス形」に分かれる。



**⑧ コスモス**  
キク科。メキシコに自生。野生種は日が短くなると開花する短日植物で、日本では夜の時間が長くなる秋に見頃を迎えることから、古くから「秋桜」の別名でも呼ばれている。ギリシャ語で「飾り、美しい」を表す kosmos が名前の由来。

**⑦ 熱帯性スイレン**  
スイレン科。世界各地の熱帯、亜熱帯に分布。葉が大きく、葉縁がのこぎりの歯のようになり、花が水面から伸び出て咲く点などが温帯スイレンと異なる。花色は温帯種にない青や紫色の系統がある。昼咲きだけでなく夜咲きの種類もある。